

保護者様

## 入学時の保健関係書類について

### 1 健康診断について

#### (1) 受診の際に持っていくもの

①青いフォーム：健康診断書 Health Assessment Record (HAR-3)

※事前に1ページ目を記入して、医師に提出してください。

※新入・転入生は、登校を許可される前に、アメリカ在住で米国医師免許をもつ医師による健康診断を受け、医師によって記入された健康診断書（1年以内のもの）を学校に提出しなければなりません。（グリニッチ市教育委員会と管轄保健所の規則及びコネチカット州法より）

②予防接種の記録（母子手帳にも記載があります）

※ワクチンの記載等は、英訳しておくほうがいいでしょう。

③医師からのレター（特別な治療を受けている場合）

④グリニッチ・スクールシステムに関する書類 Greenwich Public School System

※必要な予防接種の情報が書かれているので、参考までに持参してください。

#### (2) 医師に伝えるべきこと

①予防接種禁忌や過去に罹患している場合は、その旨を伝える。

②結核のリスクアセスメント（査定）が必要であり、結果を健康診断書（青いフォーム）に記録してもらう。

### 2 予防接種について

#### (1) DPT/DTAP（ジフテリア・破傷風・百日咳）

少なくとも4回（うち1回は4歳以降に受けたもの）

TDAP（DPTの強化ワクチン）

1回を7年生で接種します。

#### (2) TOPV OR IPV（ポリオ）

少なくとも3回（うち1回は4歳以降に受けたもの）

#### (3) MMR（麻疹・おたふくかぜ・風疹）

2回 1歳以上で1回目を接種します。

#### (4) VARICELLA（水痘）

2回接種します。

#### (5) HEPATITIS A（A型肝炎）2回。1歳の誕生日以後に。6ヶ月をあけて。

HEPATITIS B（B型肝炎）

3回でワンセットです。最終接種は生後24週以降に。※2回目と3回目の接種後、すぐに接種年月日の記録を担当にご提出ください。

#### (6) TUBERCULOSIS（結核）

BCGを受けてきた場合は、医師に伝えてください。（アメリカではBCGは行いません。）また、医師がさらに検査の必要があるとした場合は、ツベルクリン、胸部レントゲン（コネチカット）、血中の物質の活性を調べるための血液検査と、結核薬の服用（ニューヨーク州）などが行われることがあります。

#### (7) MENINGOCOCCAL（髄膜炎菌）

1回を7年生で接種します。

※予防接種は、年度や州によって異なります。必ず、医師の指示に従ってください。

### 3 学校に提出する保健関係書類について

以下の(1)、(2)を担当にご提出ください。※保健室で管理・保管させていただきます。

- (1) 健康診断書(青いフォーム)※医師の住所・電話番号・サインがあるもの
- (2) 委任状(黄色いフォーム) AUTHORIZATION TO CONSENT TO MEDICAL TREATMENT IN PLACE OF PARENT

※委任状(黄色いフォームについて)

『生命や予後を考慮しなければならないような緊急事態が発生し、学校の職員が保護者に代わって、医療機関で児童・生徒に処置を受けさせる場合、保護者が対応を学校に一任します。』という内容が書かれた書類です。

ただし、殆どの場合、委任状があっても緊急を要しない時は、手続き等の関係で保護者の到着を待ち、保護者の同意のサインをいただくこととなります。なお、受診の際は、必ず保険証を持参してください。

※学校の保険は、まず保護者の保険を使用いただき、それで保証しきれない部分について適用される二次的な保険です。

- (3) 薬の服用フォーム(白いフォーム) AUTHORIZATION BY PARENT/GUARDIAN FOR THE ADMINISTRATION OF MEDICINES BY SCHOOL PERSONNEL

※学校内で薬の服用等を希望する方は、医師に記入してもらってからご提出ください。

### 4 感染症と診断された際の対応について

- (1) 医師に出席停止の対象となる感染症と診断された場合は、診断日と診断名を担当に電話でお知らせください。

※出席停止の対象となる感染症 水痘、風疹、麻疹、流行性耳下腺炎、溶連菌感染症、手足口病  
流行性角結膜炎、感染性胃腸炎、インフルエンザなど

- (2) 医師に診断名と再登校してよい日にちのメモ(EXCUSE SLIP: エクスキューズスリップ)を記入してもらい、再登校時に担任に提出してください。この場合は、出席停止扱いとなり、欠席ではなくなります。

※EXCUSE SLIPは、各医師が独自のフォームをもっています。

### 5 薬の服用について

- (1) 学校で薬を服用する場合は、医師と保護者が記入・署名した所定のフォーム(白いフォーム: AUTHORIZATION BY PARENT/GUARDIAN FOR THE ADMINISTRATION OF MEDICINES BY SCHOOL PERSONNEL)とオリジナルの容器をともに学校に提出し、校長、担任、スクールナースの監督下で服用することになっています。(州法より)
- (2) フォーム(白)は、1種類の薬につき1枚必要です。フォームが足りないときは、担任に伝えてください。
- (3) フォーム(白)は、受診の際、医師に記入してもらってください。
- (4) 最初の服薬はアレルギーを起こすことがあるので、必ず自宅で行ってください。
- (5) 喘息発作時の吸入器(レスキュードース)やアレルギーの薬(市販)、アナフィラキシー対応のエピペンなども、学校で使う場合、医師によるフォーム(白)への記載が必要です。
- (6) 慢性疾患のために自宅で飲ませている薬についても、事前にお知らせいただくと、救急時に医療機関で処置を受ける場合、重要な情報となります。メモを担当までご提出ください。

\* 薬を服用しない場合はフォームの記入の必要はありません。

### 6 HEAD LICE(頭シラミ)について

シラミは清潔不清潔に関係なくどこでも感染します。グリニッチ市教育委員会の方針変更のため、学校に検査義務はなくなりましたが、蔓延を防ぐために1年に1回調べています。卵の発見と処置は、保護者の責任において行うことになっています。学校で卵が発見された場合は、直ちに下校して処置を行っていただくことになっています。

※何か、ご質問がございましたら、保健室までお電話ください。(10:00AM~3:30PM)